

2023年ネットの活動総まとめ

私たちのまち、私たちの手で

「こしがや子どもの食を考える会」の働きかけで 保育所に越谷ふるさと米の活用が実現!

実現

「こしがや子どもの食を考える会」は子育て中のママが中心で作っている会です。私たちは今の給食に感謝しながら、さらにより良い給食するためにできることを行動に移していこうと活動しています。



越谷市内公立保育所全18ヶ所2050人の子どもたちの給食に越谷ふるさと米が提供されることになりました。量は450kgとの事です。

小さな積み重ねが成果を生んだ瞬間でした。署名活動に協力して下さったみなさん、ありがとうございます。生きるために1番近い「食」、「農」を支える事は、子どもたちの未来に繋がります。更なる一歩を作れるよう、引き続き活動していきます。

越谷ふるさと米とは
種子の消毒に農薬を使わず、栽培期間中に使用する農薬は埼玉県平均の半分以下であり、あぜに除草剤を使わず機械で草刈りをして、環境や生き物にやさしい栽培方法で作られた越谷のお米です。

私たちは、「越谷市のオーガニック給食を求める署名」作り、賛同してくれる飲食店や事業所、32か所に配り、店頭に立ち計2,175筆の署名を集めました。そして、それを市長と子ども家庭部、環境経済部、学校教育部の担当部課長に提出をしました。

その結果、ついに昨年の12月18日から5回程度、



市内の公園トイレを調査しました

調査

昨年10月から11月にかけて、ネットのメンバーで市内の公園トイレ約30か所を調査しました。

越谷市には大小含めると約500の公園があります。子どもの遊び場だけでなく、運動会や盆踊り、防災訓練、グラウンドゴルフなど多世代の憩いの場になっている公園。そうするとトイレが気になりますよね。

公園トイレは老朽化もあり、「暗い・汚い・怖い」の3Kのイメージがなかなか拭えません。私たちの調査でも、衝立のみで男女別になっていないトイレ、冷たく感じるステンレス製の和式トイレなどが多く、使いたいと思うトイレはほとんどありませんでした。高齢になるとしゃがむのが厳しく、せめて洋式であればと思わずにはられません。

車イスを利用しているなど身体が不自由でも利用でき、赤ちゃんのオムツ換え、オストメイト対応もある、

広く明るく衛生的なトイレが理想です。

調査後の12月議会で、代理人が老朽化したトイレの早期改修と、清掃の強化について一般質問で取り上げました。

答弁によると、公園トイレの改修は年に1基程度、優先順位が高い順に行っているとのこと。また、清掃は委託業者に週3回依頼しているが、利用頻度の高いトイレは清掃回数を増やすなどしていきたいとのことでした。今後の対応に期待します。



和式トイレが多く、膝が痛くてしゃがめない...という声も

市民からの働きかけで 「越谷キエーロ」ついに誕生へ!!

実現

生ごみを燃やして処理するのではなく土に還すことで循環型のごみ処理を提案しているキエーロプロジェクト。ネットはキエーロプロジェクトのメンバーとともにリサイクルプラザや環境政策課との面談を重ねてきました。その結果、市は実証実験や試作品の作成など実施しました。昨年、夏には「非電動型生ごみ処理器」として、モニター募集と夏休み親子工作を実施し、工作教室は38世帯99名、モニターは44世帯79名の参加者があり大変人気であったとのこと。



モニターで配布された越谷キエーロ

昨年12月では、一般質問でも取り上げより身近に感じやすい「越谷キエーロ」に名称の変更が明らかとなりました。今後、市民モニターからの意見を参考にさらなる普及啓発事業が展開されます。

各家庭からの生ごみの排出量が少なくなれば、それだけ、「燃やす」ことにエネルギーやお金をかける必要がなくなります。地球規模の気候危機という大きなテーマですが、その解決方法は自然の摂理に沿った日常の小さな取り組みの中にあるのではないのでしょうか。ネットではこれからもこうした市民グループの活動と共に繋がり、市政と市民を繋げる活動を大切にします。

『ワタシたちハニンゲンダ!』を 上映しました

学習

10月28日(土)の午後、中央市民会館5階会議室でドキュメンタリー映画『ワタシたちハニンゲンダ!』の上映会をしました。

「在日外国人差別の真実と歴史を描きたい」という高賛侑(コウ・チャニュー)監督のコメントを目にし、「人権にかかわるこの映画を見たい」とポツリと発せられた一言をすぐに拾い上げ、皆で力を合わせ、心を一つにして取り組みました。これぞ、市民ネットワークの根幹?!と、思いました。

当日のアンケートからいくつかを。「...日本が侵略した朝鮮半島の歴史も分かり勉強に...」、「...様々な差別を改めて確認。何とかこのフィルムが何度も広く上映される機会があることを願います」、「...一人ひとりの人権が守られるような社会にする為に行動していきたい...」などの感想が寄せられました。

参加者は高齢の方が多く、内部を含めて24人。もっと多くの方と、特に若い方々と一緒にこの映画をもう一度見たいと強く願っています。そのような機会をぜひ皆で作いませんか。



お手数ですが
切手をお貼り
ください

343-0023

越谷市東越谷1-5-17-1F

越谷市民ネットワーク行

差し支えなければ連絡先をご記入ください

住所

氏名

電話番号

※今後レポートなどお知らせを郵送させていただく場合がございます。